



2026.4.18

都市住宅学会 関西支部総会記念フォーラム

『分譲マンションの寿命を考える ～マンションのピンピンコロリは 可能か？』

マンションは有限の資産であるという事実
きちんと向き合うと、建物の寿命を設定した
ロードマップが必要となる。『分譲マンション
の寿命』をテーマに、建物の終い方にスポッ
トを当て、行政、マンション事業者の立場か
ら、話題提供いただく。

後半は、委員会メンバーと、現場（管理組合）
から得たアイデアなども参照しながら、建物
管理の転換点、合意形成、区分所有権の集
約、管理組合法人化といったキーワードも交
えて、高経年マンションの活力を最後まで維
持しながら、上手に終息させ、再生を図る方
策はないか、議論を深めたい。【参加費無料・
参加申込は右側のQRコードより（先着順）】

2026年4月18日（土）
14:30～16:40（14:15開場）

神戸市教育会館501号室
（神戸市中央区中山手通4丁目10-20）

1. 話題提供

① 福本 一海

神戸市建築住宅局 政策課
民間住宅担当課長

『高経年マンション再生に
行政担当者として思うこと』

② 立山 雄彦

（株）長谷工コーポレーション
建替・再開発事業部 マンション
再生 担当部長

『高経年マンション再生に
民間事業者として思うこと』

2. パネルディスカッション

『分譲マンションの寿命を考える ～
マンションのピンピンコロリは可能か？』

ファシリテーター：神吉 竜一

（特定非営利活動法人神戸まちづくり研究所）

パネリスト（敬称略）：

福本一海（神戸市）

立山雄彦（株）長谷工コーポレーション

安枝英俊（兵庫県立大学）※

生川慶一郎（京都美術工芸大学）※

酒井裕一（大阪市OB）

柏樹容子（兵庫県まちづくり技術センター）

田中陽三（大阪府住宅供給公社）

有原啓登（団地愛好家）

※ コメンテーター兼務